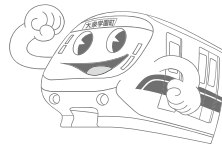


大泉学園町地区

沿線  
まちづくりニュース

このお知らせは、  
大江戸線延伸地域の  
(大泉学園町四～八丁目)  
の皆様にお配りしています



第 1 号  
平成 28 年 3 月  
練馬区都市整備部

## 大泉学園町地区のまちづくりについて 話し合いを進めます

大泉学園町地区は、大江戸線の延伸に伴い、新駅の設置が予定されています。延伸については、東京都の計画において「整備について優先的に検討すべき路線」に選ばれている一方で、実現に向けては、まちづくりを具体化することが課題となっています。

そこで、区は、新駅が設置されたことを想定した交通広場の設置、バスや自転車の運行・通行経路や商店街のさらなる活性化方策と、地区内の大半を占めている住宅地の環境保全策などについて、地域の皆様方と話し合っていきたいと考えています。

このたび、20名の協議会委員の方々ともまちづくり協議会を開催し、大泉学園町地区におけるまちの将来像などについて話し合いを進めることになりました。

第1回の協議会では、委員から大泉学園町地区に対する思いが語られました。(裏面参照)



大泉学園通り



地区内の住宅地

# 第1回大泉学園町地区 まちづくり協議会の様子を紹介します

◆日時：平成28年1月26日（火）

午後7時～午後8時50分

◆場所：大泉北地域集会所 集会室

◆議題：

○協議会の運営について など  
※協議会の会則を確認し、小川善昭さんが  
協議会会長に選出されました。



協議会の様子

◆委員からの意見

○今までのまちづくりはいつか大江戸線がくるだろうという中での検討であった。  
今回は駅ができたときをイメージしながら具体的に考えていきたい。

○バリアフリーとか特徴のある良いまちにしたい。

○駅前広場ができると多くの方が来てくれるだろう。

○地下鉄の延伸でより良いまちとなるだろう。

○練馬区らしいみどりあふれる立派な駅にしていきたい。当面の間、終点駅になる  
と思うので、そうしたことを踏まえたまちづくりを考えたい。

○駅ができれば商店街に新たな集客が生まれると思っている。

○人にやさしいまちとよく言われ、車を邪魔者扱いしている。人と車が共存するま  
ちにしていきたい。

○子育て世代の意見を言っていきたい。

○早く大江戸線が大泉学園町にきてほしい。補助230号線は大江戸線が通る道路  
と聞いている。地権者として協力したいが、沿道の用途地域や建ぺい率、容積率  
の見直しがされないと生活再建することができないため、用地買収に応じることが  
できない。

◆会長から

○委員の方々はそれぞれの立場や思いから参加されています。今日、皆さんの意見  
を聞きながら、まちに対する思いが大切だと改めて感じています。私はその思い  
が詰まったまちづくりを進めていきたいと思っておりますので、力を合わせて頑張りま  
しょう。

## 沿線まちづくりニュースに関するお問合せは

練馬区 都市整備部 大江戸線延伸推進課

【担当】 柏木、芝崎、馬立

【電話】 03-5984-1564 【FAX】 03-5984-1226 【電子メール】 enshin04@city.nerima.tokyo.jp